Do you

ド　ー　ユ　ウ

東毛経済同友会 第49期　会報誌

50年の軌跡、未来への想い

～いつでも前向きに行こう！～

豊かさを求めて

発行責任者　東毛経済同友会 会長
発　　行　広報委員会
発 行 日　2021年12月吉日

つな渡りの半年間でした　第49期会長　大橋　淳

「Let's do it ！ とにかくやってみよう」のテーマのもと順風満帆で船出したその矢先、巨大な荒波が襲ってきました。運営委員会も総会も無事終え、ほっと一息つけたころでの緊急事態宣言。日々のニュースを見るたび「嘘だろう！」と心の中で叫びながら何もできない苦しみと闘う中、年間事業計画、特に９月に控えた例会をどうするか、三役とリモート協議を繰り返し、とにかく中止にしないことだけを考えてきました。その甲斐があり、環境保全委員会のハイキング例会、経済文化委員会のパネルディスカッションを延期という形で無事開催することができました。その過程において両委員長ともに異例の日程変更に試行錯誤を繰り返しながら、委員会を牽引しあきらめることなく前進し続けてくれたことに心から感謝・敬服いたします。今後も警戒度を注視しながらの活動が続きますが、「とにかくやってみよう」を合言葉に、このつな渡りを会員一丸となって見事に渡りきろうではありませんか。

第４９期の会長として、再びよみがえった同友会を力強く５０期につなげていけるよう自覚と責任をもって尽力して行きたいと思いますので、会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

～第 49 期　副会長・専務理事を私が紹介します～

長谷川 矩之 副会長はこんな人
→ 杉山副会長がご紹介・写真撮影

私にとって、たまたま顔を合わす事が多いのが長谷川さんです。それは、もの補助の説明会であったり、ドラッグストアや飲食店であったり。動線が近いのかもしれません。

長谷川さんと言えば、ダンディな佇まいと優しい口調、論理的思考が魅力的な方ですが、ご家族の中で一番仲が良いのは愛犬だ、などとユーモアたっぷりな所も魅力の一つです。

鵜飼 義宏 副会長はこんな人
→ 長谷川副会長がご紹介・写真撮影

三役の中で一番入会年数（36 期入会）が古く、副会長 2 回目で経験豊富です。今年は社会福祉委員会と経済文化委員会を担当されています。

「ウガイちゃん」の愛称で明るいキャラクターから、いつも多くの人が周りにいます。ゴルフでミスしても腐ることなく、いつも笑顔でマイペース。なかなか出来ないですが是非見習いたいです。

中村 慎也 専務理事はこんな人　→ 49 期大橋会長がご紹介・写真撮影

中村専務は謙虚で気配りのできる好青年です。「人のふり見て我がふり直せ」ということわざがありますが、中村専務には気づかされることばかりです。専務理事としていつも一歩先を読み、スマートな問題解決能力は見事です。彼の欠点を見つけることはできません。しいて言えば私よりイケメンなことです。

「頼りにしてるよ！　“しんちゃん”」まさに頼れるイケメン女房です。

河田 樹哉 副会長はこんな人
→ 鵜飼副会長がご紹介・写真撮影

クールでスタイリッシュな風貌に大人の渋さを漂わせる彼の佇まいが放つ異彩と存在感は、同友会の中でも他の追随を許さないと言えるのではないでしょうか。人徳と大きな決断力を持つ彼を同友会の要である総務、企画担当副会長に配した大橋会長の人事の妙には、今更ながら舌を巻かざるを得ませんね。

杉山 乃祐 副会長はこんな人
→ 河田副会長がご紹介・写真撮影

今まで同友会にて同じ委員会に属した事が無く、今回三役として初めてご一緒させて頂く事となりました。写真のように一見強面に見えてしまいがちですが、その人柄はとても穏やかで誠実な方です。仕事と家庭を第一に同友会活動にも真摯に向き合っている姿はカッコ良く、後半も同友会の皆様のために全力で取り組んで頂けると思いますので宜しくお願い致します。

第 49 期　委員会紹介

総務委員会　田畑 昌也委員長

第 49 期総務委員長を仰せつかり 4 ヶ月ほど経ちましたが、総務委員会では役員のみでの委員会しか行えていません。コロナ禍で自粛が続くと足が遠のいた委員の皆さんもいると思いますが、やはり同友会は楽しい所、そして魅力ある事業が出来る、そんなことを感じてもらえるような委員会を行っていきたいです。

企画委員会　飯塚 雅俊委員長

本年度企画委員会は、ベテラン・若手メンバーのバランスがとれた委員会構成だと思います。また経験豊富なユーモラスメンバーが多く、笑いの絶えないメリハリのきいた委員会活動を展開しております。事業としては、新入会員オリエンテーションと会長企画例会を担当いたします。大橋会長の熱き思いを形に出来るよう、メンバー同士切磋琢磨してより良いアイデアを出し合い、事業成功に向け勇往邁進しております。

会員委員会　橋本 孝行委員長

年度当初はコロナ禍の状況によりなかなか委員会が開催出来ず、ストレスと、不安に押し潰されそうでした。

警戒レベルの隙間を縫い 7 月、10 月に委員会を開催し、多くの方に参集して頂きました。

今後も会員委員会の名に相応しい楽しい例会、委員会活動を模索し、開催を目指します。

国際委員会　滝澤 将司委員長

国際委員会の今年度の委員会活動は 1 月開催の講師例会のみとなります。年明けの同友会活動が良いスタートをきれるように、一点集中して準備しております。コロナ状況で打合せが進みませんでしたが、そこは経験豊富な委員会メンバーの後ろ楯で開催を迎えられそうです。会場で生講演を聴けることを祈るばかりです。

広報委員会　清水 朋子委員長

今年度はメンバーに月担当を振り分け、月毎に開催される例会を各自の目線で「取材」して広報する「みんなが編集長」を目指しています。毎月発行の HOTLINE は今年から当委員会が担当しています。意見を多く出し合える経験豊富なメンバーも揃っています。お知らせしたい情報を随時お伝え出来るようにアンテナを張り巡らせます。

環境保全委員会　坂本 和也委員長

環境保全委員会は同友会が中心団体のひとつとして関わる「金山清掃」参加が主な行事ですが、この他環境に関わる講師例会、移動例会なども企画しています。ベテランと若手のバランスが取れていて、参加しやすい雰囲気です。

社会福祉委員会　若旅 吉則委員長

社会福祉委員会では、市役所イルミネーション点灯式が残念ながらコロナの影響で中止（飾りつけのみ）ということになりましたので、3 月の講師例会の設営に向けて全力投球しています！ みなさんに喜んでいただけるような例会を目指して頑張ります。ご支援ご協力をよろしくお願いします！！

経済文化委員会　樋口 智也委員長

今年度は大橋会長より頂いたテーマである『群馬クレインサンダーズ』についての事業を行うべく、委員会の皆さんと議論を重ねております。

コロナの感染状況を鑑みながらではありますが、サンダーズをより知って貰う為の例会を、開催する事を前提とした方法を考え知恵を絞っていこうと思っております。

委員会 例会報告（2021.7～11）

定時総会 7月7日（水）マリエール太田にて　担当委員会：総務委員会

第 49 期スタートの事業と致しまして、コロナ禍とはいえ多くの会員の皆様にご出席いただき7月定時総会を終える事ができました。総務委員会ではコロナ禍の為、役員のみでの委員会を重ねてきましたが、総務委員会のメンバーの方々も当日から役割をスムーズに行って頂き、大橋会長の掲げる「Let's do it!」の良いスタートが切れたと思います。48 期伊丹会長の石巻サプライズ映像も皆様に報告することができ、同友会の素晴らしさを感じる総会になったと思います。

10月例会 10月17日（日）『金山清掃とハイキング』　担当委員会：環境保全委員会

継続事業「金山清掃」は中止になりましたが、同友会として何か出来る事をやりたいとの思いから、今回の「金山清掃とハイキング」例会を企画しました。当日は小雨の中、大橋会長はじめ多数の皆様にご参加いただき、半日かけて親水公園、金山周辺の清掃活動とハイキングを行う事ができました。顔を合わせて交流する中、先輩方から歴代同友会の足跡をご教示いただいたり、上毛新聞や地元 FM 局で取り上げていただいたりと実り多い例会になりました。皆様のご協力に感謝いたします。

11月例会 11月9日（火）「群馬クレインサンダーズを学ぶ」
担当委員会：経済文化委員会

まずは、このコロナ禍に於いて、67 名もの多くのメンバーの皆様にご参加を頂けた事に感謝を申し上げます。この例会は当初 9/3 に開催予定でしたがコロナの感染拡大により、延期を余儀なくされ、何度となく非対面で打ち合わせを重ね有観客の開催に漕ぎ着けました。沢山のアドバイスをして頂いたメンバーの皆様、役員の皆様、本当に有難う御座いました。

この例会を通じて『群馬クレインサンダーズ』というコンテンツが、太田市経済に大きく寄与する可能性が有る事を感じ、とにかく一度、会場で試合を観戦して頂くキッカケになってくれればと願っております。

広報部からのお願い？　私が取材しました

普段スマホでしか撮影しない私には、初の一眼レフカメラでプレッシャーでした。しかし、先日のゴルフコンペで大橋会長にお友達宣言をして頂けていたので、カメラ目線でいい顔の会長を撮影することができたと思います。皆さん、今後このカメラ小娘を見掛けた際には、ビッグスマイルを下さい！

よろしくお願いいたします！

広報委員会 小林由夏

東毛経済同友会
50周年実行委員会

50年の軌跡、未来への想い ～いつでも前向きに行こう！～

50周年実行委員長　岡田 秀一

この度、５０期大谷会長のもと、５０周年実行委員長を仰せつかりました岡田秀一と申します。東毛経済同友会半世紀の証となる記念事業を会員皆様と共に取組み、全員参加で進めて参りたいと思います。

コロナ禍の中で実行委員会のスタートが遅れましたが、11月４日第一回実行委員会を実施する事が出来ました。５０期大谷会長より５０周年に向けてのテーマ、スローガンについて発表があり、満場一致で可決致しました。このテーマを掲げ、２０２３年春を目指して実行委員会は、会員皆様と共に歩んで参ります。

“心に残る５０周年を”

皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

第1回　ゴルフコンペ開催報告

ゴルフ部会長　成塚 登夫

11月3日（水）太田双葉CCにて今期第1回のゴルフコンペを開催致しました。

緊急事態宣言も解除になり、ソフトドリンクのみでしたが表彰式も行うことが出来ました。

46名という大勢の方々に参加して頂き秋晴れの中、盛大に新入会員2名の参加もして頂きました。優勝は岡田秀一さん、ベスグロは清田公志さんとベテラン勢の活躍でした。おめでとうございます！

第2回も皆様に喜んで頂けるよう頑張りますので奮ってご参加の程、よろしくお願い致します。

岡田氏優勝！

ベスグロの清田氏

登って見る景色は
感動的です

ハイキング部会事業報告

ハイキング部会長　木村 正明

10月16日に入笠山にハイキング行ってきました。参加者は5名。バスの貸切ができる人数ではなかったので、レンタカーを借りました。

当初は8月22日実施を予定していましたが、緊急事態宣言を受け、同日に延期しました。部会としては、約1年ぶりのハイキングです。山登りに慣れていないだろうからと比較的楽に登れる入笠山を選びました。ロープウェイで一気に山頂近くまで行けましたので、高原をゆったり散策出来ました。欲を言えば雲海がもう少し出ていれば感動的だったかも知れません。それでも標高2,000 mの展望は素晴らしく、その場に立たないと味わえないハイキングならではの絶景を堪能できました。参加者のみなさんお疲れ様でした。

社会福祉委員会よりご案内

太田市役所イルミネーション取付お手伝い

12月7日より点灯

今年もコロナ禍のため太田市役所のイルミネーション点灯式は残念ながら中止となりましたが、取付のお手伝いは委員会として昨年同様、委員会メンバーにより行いました。

まだまだ終息の見えない時世ですが、少しでも市民の皆さんに明るい光が灯ればと願います。

新入会員のご紹介（敬称略）

氏名　①生年月日　②勤務先　③趣味

五十木 翔

①1987年2月5日生
②五十木登記
・行政事務所
③自動車、バイク

片柳 宗久

①1970年8月13日生
②株式会社
ルーデンスヴィータ
③ゴルフ

小林 由夏

①1973年8月17日生
②有限会社
ベストプラスチック
③旅行、ゴルフ

関　吉二

①1979年1月31日生
②株式会社イング
③読書

滝沢　賢

①1976年12月14日生
②ALSOK群馬株式会社
太田支店
③キャンプ

THIS IS OUR SPIRITS

東毛地区の真のリーダーとなるべく全会員で叡知を結集していく。
東毛地区の政治経済・文化を通じ、地域社会に貢献していく。
自己の向上を目指し、会員相互親睦と研鑽を積み重ねる。